

愛知県営西春住宅P F I方式整備等事業

様式集

平成30年12月

愛知県

1 様式集の位置づけ

この様式集は、愛知県（以下「県」という。）が、「愛知県営西春住宅PFI方式整備等事業」（以下「本事業」という。）を実施する事業者を募集及び選定するにあたり、入札参加希望者を対象に交付する入札説明書と一体となるものです。

なお、本様式集で使用する用語の定義は、同一の名称によって入札説明書において使用される用語の定義と同じものとします。

2 提出書類一覧

(1) 参加書類に関する提出書類

<様式 1>	参加申込書	A 4 版 1 枚
<様式 2>	入札参加資格審査申請書	A 4 版 1 枚
<様式 3>	入札参加資格審査申請書添付書類の提出確認表	A 4 版 1 枚
<様式 4>	応募グループの構成員一覧表	A 4 版一枚
<様式 5>	構成員の企業概要・営業経歴書	A 4 版一枚
<様式 6>	委任状	A 4 版一枚
<様式 7>	設計業務に当たる企業の資格要件に関する書類	A 4 版一枚
<様式 8>	建設業務（電気又は管）に当たる企業の資格要件に関する書類	A 4 版一枚
<様式 9>	工事監理業務に当たる企業の資格要件に関する書類	A 4 版一枚
<様式 10>	応募グループの構成員の変更申請書	A 4 版一枚

(2) 入札辞退に関する提出書類

<様式 11>	入札辞退届	A 4 版一枚
---------	-------	---------

(3) 入札書等に関する提出書類

<様式 12>	入札書	A 4 版 1 枚
<様式 13>	入札金額内訳書	A 4 版 2 枚

(4) 事業提案書等に関する提出書類

(提出届等)

<様式 14>	事業提案書等提出届	A 4 版 1 枚
<様式 15>	事業提案書等の提出確認表	A 4 版 2 枚
<様式 16>	活用用地購入提案価格調書	A 4 版 1 枚
<様式 17>	要求水準に関する確認書	A 4 版 1 枚

(事業提案書)

<様式 18>	事業提案書（表紙）	A 4 版 1 枚
<様式 19>	基礎的事項に関する確認書	A 4 版 6 枚
<様式 20>	基本方針・実施体制等（1）本事業に関する基本方針	A 4 版 2 枚
<様式 21>	基本方針・実施体制等（2）事業実施体制	A 4 版 2 枚
<様式 22>	基本方針・実施体制等（3）事業の安定性・リスク管理	A 4 版 2 枚
<様式 23>	基本方針・実施体制等（4）地域経済等への貢献	A 4 版 2 枚
<様式 24>	県営住宅の整備（1）団地計画	A 4 版 3 枚
<様式 25>	県営住宅の整備（2）住棟・住戸計画	A 4 版 3 枚
<様式 26>	県営住宅の整備（3）維持管理への配慮	A 4 版 3 枚
<様式 27>	工事中の環境対策・安全管理（1）施工計画	A 4 版 2 枚
<様式 28>	工事中の環境対策・安全管理（2）工事中の環境対策	A 4 版 2 枚
<様式 29>	工事中の環境対策・安全管理（3）安全管理	A 4 版 2 枚
<様式 30>	活用用地の計画（1）活用の方針	A 4 版 2 枚
<様式 31>	活用用地の計画（2）活用計画	A 4 版 3 枚

(事業提案書：図面集)

<様式 32>	事業提案書に関する提案書類（図面集）（表紙）	A 4 版 1 枚
---------	------------------------	-----------

<様式 3 3>設計図一覧	A 4 版 1 枚
<様式 3 3-1>コンセプト図	A 3 版 1 枚
<様式 3 3-2>全体配置図	A 3 版 1 枚
<様式 3 3-3>工事計画図	A 3 版 1 枚
<様式 3 3-4>建替住棟基準階平面図	A 3 版 1 枚
<様式 3 3-5>日影図	A 3 版 1 枚
<様式 3 3-6>建替住棟立面図・断面図	A 3 版 1 枚
<様式 3 3-7>構造計画図	A 3 版 1 枚
<様式 3 3-8>建替住棟住戸タイプ別平面図	A 3 版 2 枚
<様式 3 3-9>建替住棟仕上表	A 3 版 1 枚
<様式 3 3-10>将来用途変更可能空間平面図	A 3 版 1 枚
<様式 3 3-11>建替集会所平面図・立面図・仕上表	A 3 版 1 枚
<様式 3 3-12>活用用地活用計画図	A 3 版 2 枚
(企業の技術力等に関する書類)	
<様式 3 4>企業の技術力等に関する書類(表紙)	A 4 版 1 枚
<様式 3 5>企業の技術力に関する書類(設計業務に当たる企業の設計実績等)	A 4 版 1 枚
<様式 3 6>企業の技術力に関する書類(建設業務に当たる企業の施工実績等)	A 4 版 1 枚
<様式 3 7>企業の技術力に関する書類(工事監理業務に当たる企業の工事監理実績等)	A 4 版 1 枚
<様式 3 8>配置予定の技術者の能力に関する書類(設計業務に当たる企業の配置予定の管理技術者の設計実績等)	A 4 版 1 枚
<様式 3 9>配置予定の技術者の能力に関する書類(建設業務に当たる企業の配置予定の監理技術者の施工実績等)	A 4 版 1 枚
<様式 4 0>配置予定の技術者の能力に関する書類(工事監理業務に当たる企業の配置予定の管理技術者の工事監理実績等)	A 4 版 1 枚

※ 各様式の○枚は○枚又は○枚以内を表し、一枚は枚数に規定がないことを表します。詳しくは各様式の留意事項部分等の記載を確認してください。

3 提出書類作成要領

(1) 一般的事項

各提出書類を作成するにあたり、県からの指示がない限り、以下の項目に留意してください。

また、具体的な作成要領は、各様式の留意事項部分等にも記載しているので、十分に注意してください(本作成要領には、留意事項部分等の記載と重複する事項については記載していません)。

ア 言語及び通貨

各提出書類に用いる言語は日本語とし、全て横書きとします。また、通貨は円とします。

イ 使用する用紙のサイズ等

図書のサイズは、表紙を含め各規定様式を使用し、指定のない限り、日本工業規格 A 4 版縦置き横書きとします。ただし、図面は A 3 版とします。

ウ 使用ソフト

使用ソフトは、図、表、写真、スケッチ、提案図面を除き、Microsoft Word (Windows 版 2 0 1 6 以前) あるいは Microsoft Excel (Windows 版 2 0 1 6 以前) を使用してください。

エ 書式等

提出書類の書式等に当たっては、以下の事項に留意してください。

- ・提出書類の周囲は、綴じ代側は 2 0 mm 以上、他は 1 5 mm 以上の余白を設けてください。ただし、様式番号、頁番号については、この限りではありません。
- ・各様式に準じて作成する提出書類で使用する文字の大きさは、1 0 . 5 ポイント以上で作成してください(実績を証する書類の写し等を除く)。

- ・様式及び添付資料は片面印刷にしてください。(冊子等の、片面印刷が不可能な添付資料を除く。)

オ その他共通事項

その他、提出書類の作成に当たっては、以下の事項に留意してください。

- ・明確かつ具体的に記述してください。
- ・応募者の意図を説明するため、適宜必要な図表、写真、図面、スケッチ等による表現を記載することを可能とします。また着色は自由とします。
- ・各様式の枚数は、上記2の提出書類一覧の枚数制限を遵守してください。
- ・各様式に書かれている留意事項（・・・を記載してください。等）は適宜削除して作成してください。
- ・**申込受付番号については、入札説明書をご確認ください**
- ・様式を綴ったフラットファイル等は、背表紙及び表紙に申込受付番号を記載してください。
- ・各様式の代表企業及び構成員の「所在地」、「商号又は名称」及び「代表者氏名」については、それぞれ平成30年度及び平成31年度愛知県建設部入札参加資格者名簿における「所在地」、「商号又は名称」及び「代表者職氏名」を記載してください。
- ・グループ名は「代表企業の企業名+グループ」としてください。(例：〇〇建設株式会社が代表企業の場合、「〇〇建設グループ」)

(2) 参加書類に関する提出書類

参加書類に関する提出書類を作成、提出するに当たっては、<様式2> **入札参加資格審査申請書**を表紙として、<様式3>～<様式9>を所定の順番でまとめ、フラットファイルA4版（チューブファイルA4版でも可）縦置き左2穴綴じで1部提出してください。

なお、<様式1>参加申込書は申込受付番号の交付に使用しますので、別にご提出ください。提出方法については、入札説明書をご確認ください。

(3) 入札書類に関する提出書類

ア 提出部数

以下の提出書類について、指定の部数を提出してください。

提出書類	部数
<様式12>入札書	1部
<様式13>入札金額内訳書	1部
<様式14>事業提案書等提出届	1部
<様式15>事業提案書等の提出確認表	1部
<様式16>活用用地購入提案価格調書	1部
<様式17>要求水準に関する確認書	1部
<様式18>～<様式33>事業提案書、事業提案書：図面集	各7部 (正本1部、副本6部)
<様式34>～<様式40>企業の技術力等に関する書類	各1部
<様式18>～<様式33>の電子データが入ったCD-R	1部

イ 提出形式

様式名	形式
<様式12>入札書 <様式13>入札金額内訳書	任意の封筒に入れ、封印し提出してください。封筒の様式は、愛知県建設工事関係入札者心得書を参照してください。
<様式14>事業提案書等提出届	A4版縦置きに、左2穴綴じで所定の順

<様式 15> 事業提案書等の提出確認表 <様式 16> 活用用地購入提案価格調書 <様式 17> 要求水準に関する確認書	番でまとめ、1部提出してください。 (フラットファイル)
<様式 18> ~ <様式 31> 事業提案書	A4版縦置きに、左2穴綴じで所定の順番にまとめ、7部(正本1部、副本6部)提出してください。 (正本: チューブファイル、副本: フラットファイル)
<様式 32> ~ <様式 33> 事業提案書: 図面集	A3版横置きに、左2穴綴じで所定の順番にまとめ、7部(正本1部、副本6部)提出してください。 (正本: チューブファイル、副本: フラットファイル)
<様式 34> ~ <様式 40> 企業の技術力等に関する書類	A4版縦置きに、左2穴綴じで所定の順番でまとめ、1部提出してください。 (チューブファイル)
<様式 18> ~ <様式 33> の電子データが入ったCD-R	ファイル形式を Microsoft Word (Windows版2016以前) あるいは Microsoft Excel (Windows版2016以前) としたデータ及びそれらをすべて PDF 形式(テキストのコピー・アンド・ペーストが可能なモードとしてください。) としたデータを、CD-R に保存の上、提出してください。また、図面集は出力サイズをA3としてください。

※別紙「書類の提出方法について」も確認してください。

ウ 作成要領

(ア) 共通事項

- ・事業提案書の構成に支障がある場合は、各様式の外枠線を削除することを可能とします。
- ・各様式の記載事項について、他の様式との整合に留意してください。

(イ) 個別事項

- a 事業提案書<様式 18> ~ <様式 31>
 - ・他の様式間で参照が必要な場合(他の様式で、より具体的、詳細に説明、記述されている場合等)には、参照先の様式番号を記述してください。
 - ・各様式の下端に、<様式 18> ~ <様式 31> を通してページ番号を付してください。
 - ・事業提案書には、**会社名やロゴマーク等、応募者を特定できる表記はしないでください。**実施体制や資金調達計画を記載するにあたっては、担当する業務や役割がわかるように記載してください。(設計企業A、建設企業B、建設企業C、建設企業D、工事監理企業E等)。
- b 事業提案書: 図面集<様式 32> ~ <様式 33>
 - ・各様式の下端に、<様式 32> ~ <様式 33> を通してページ番号を付してください。
 - ・各様式の右下に図面名称を記入してください。
 - ・JISの建築製図通則に従って作成してください。
 - ・関係する事業提案書(図面集以外)の提案内容を踏まえ作成してください。

< 1 参加書類に関する提出書類 >

<様式 1 >

平成 年 月 日

愛 知 県 知 事 様

参加申込書

グループ名

代表企業所在地

商号又は名称

代表者氏名 印.....

平成 30 年 12 月 28 日付で入札公告のありました「愛知県営西春住宅 P F I 方式整備等事業」に関する入札に参加申込みします。

【留意事項等】

- 1 グループ名は「代表企業の企業名＋グループ」としてください。
(例：〇〇建設株式会社が代表企業の場合、「〇〇建設グループ」)

<様式 2 >

平成 年 月 日

愛 知 県 知 事 様

入札参加資格審査申請書

グループ名
代表企業所在地
商号又は名称
代表者氏名 印

平成 30 年 12 月 28 日付で入札公告のありました「愛知県営西春住宅 P F I 方式整備等事業」に関する参加資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、入札説明書に定められた入札参加要件を満たしていること、並びにこの申請書及び添付書類のすべての記載内容は事実と相違ないことを誓約します。

記

<入札参加資格審査申請書の提出書類>

- <様式 3 > 入札参加資格審査申請書添付書類の提出確認表
- <様式 4 > 応募グループの構成員一覧表
- <様式 5 > 構成員の企業概要・営業経歴書
- <様式 6 > 委任状
- <様式 7 > 設計業務に当たる企業の資格要件に関する書類
- <様式 8 > 建設業務（電気又は管）に当たる企業の資格要件に関する書類
- <様式 9 > 工事監理業務に当たる企業の資格要件に関する書類
- <その他> 会社概要

以上

<様式3>

入札参加資格審査申請書添付書類の提出確認表

※1 ※2

確認項目	応募者	県
<様式4> 応募グループの構成員一覧表		
<様式5> 構成員の企業概要・営業経歴書		
<様式6> 委任状		
<様式7> 設計業務に当たる企業の資格要件に関する書類		
① 建築士法（昭和25年法律第202号）第23条の規定による一級建築士事務所の登録を行っていることを証する書類（設計等の業務に関する報告書を提出したことを証する書類）		
② 企業の元請としての業務実績を証する書類		
③ 配置予定の技術者を継続雇用していることを証する書類		
④ 配置予定の技術者が一級建築士の資格を有していることを証する書類及び定期講習を受講したことを証する書類		
⑤ 配置予定の技術者の業務実績を証する書類		
<様式8> 建設業務（電気又は管）に当たる企業の資格要件に関する書類		
① 企業の元請としての施工実績を証する書類		
② 配置予定の技術者の当該工事業に係る工事監理技術者証の取得及び監理技術者講習を受講したことを証する書類		
③ 配置予定の技術者の施工実績を証する書類		
④ 配置予定の技術者を継続雇用していることを証する書類（監理技術者証の写しで確認できない場合のみ）		
<様式9> 工事監理業務に当たる企業の資格要件に関する書類		
① 建築士法（昭和25年法律第202号）第23条の規定による一級建築士事務所の登録を行っていることを証する書類（設計等の業務に関する報告書を提出したことを証する書類）		
② 企業の元請としての業務実績を証する書類		
③ 配置予定の技術者を継続雇用していることを証する書類		
④ 配置予定の技術者が一級建築士の資格を有していることを証する書類及び定期講習を受講したことを証する書類		
⑤ 配置予定の技術者の業務実績を証する書類		
<その他> 会社概要		
① 会社概要（最新の全企業分の企業の概要が分かるパンフレットや冊子等）		

【留意事項等】

- ※1 欄には、応募者による確認済の「○印」を記載してください。（※2 欄は、記載しないでください。）
- 会社概要を本様式の後ろに添付してください。

応募グループの構成員一覧表

応募グループの名称	
-----------	--

番号	構成員の役割	構成員	
1 (代表企業) (構成員)	例：建設業務	所在地 商号又は名称 代表者氏名	
2 (構成員)		所在地 商号又は名称 代表者氏名	
3 (構成員)		所在地 商号又は名称 代表者氏名	
4 (構成員)		所在地 商号又は名称 代表者氏名	
5 (構成員)		所在地 商号又は名称 代表者氏名	
6 (構成員)		所在地 商号又は名称 代表者氏名	

【留意事項等】

- 1 行が不足する場合は適宜追加してください。必ず表の左欄に通し番号を付けてください。
- 2 「構成員の役割」欄は、設計業務・建設業務・工事監理業務・用地活用業務のうち該当するものを記載してください。
- 3 グループの構成員は法人に限ります。
- 4 枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。

<様式5-枝番>

構成員の企業概要

所在地	〒		
商号又は名称			
代表者氏名			
役割	設計企業 ・ 建設企業 ・ 工事監理企業 ・ 用地活用企業		
電話		ファックス番号	
資本金		株式上場の有無	有 ・ 無
設立年月日		従業員数	
営業種目			
業務内容			
担当者氏名			
所属			
電話番号		ファックス番号	
メールアドレス			
備考	【例】 設計企業…建築士事務所登録 建設企業…建設業の許可 用地活用企業…宅地建物取引業の許可		

【留意事項等】

- 1 本書は構成員ごとに1枚提出してください。
- 2 様式番号に枝番を付してください。
- 3 各企業における役割を担うために必要な許可等については、備考欄に記入してください。

<様式5-別紙（※用地活用企業のみ）>

営業経歴書

作成日 平成 年 月 日現在

登記事項証明書に記載された本店（本社）および代表者の情報			
所在地	〒		
商号又は名称			
代表者職氏名			
本社連絡先			
現住所			
ホームページ			
電話及びファックス番号	電話：	ファックス：	
主たる営業所一覧			
支店及び営業所名	郵便番号	所在地	電話番号 ファックス番号
沿革			
出来事	(和暦)年月	詳細	

主な営業内容			
資本金額			
外資状況			
創業年月日、設立年月日、営業年数、常勤職員の人数			
創業年月日又は引継事業開始日	創業・引継開始（どちらかを○で囲むこと） 平成 年 月 日		
法人の成立した（設立）年月日	平成 年 月 日		
休業した期間	自：平成 年 月 日	至：平成 年 月 日	
営業年数 ※休業期間は差引 ※審査時は満年数	営業年数：満 年	創業時から：	年 カ月
		法人設立から：	年 カ月
常勤職員の人数	人		
	平成 年 月 日現在		

【留意事項等】

- 1 本様式は用地活用企業のみ作成してください。
- 2 用地活用を行うにあたり、必要な資格が確認できる資料を添付してください。
- 3 行が不足する場合は適宜追加してください。

愛知県知事様

委任状

応募グループの 構 成 員	所 在 地 商号又は名称 代表者氏名	印
応募グループの 構 成 員	所 在 地 商号又は名称 代表者氏名	印
応募グループの 構 成 員	所 在 地 商号又は名称 代表者氏名	印
応募グループの 構 成 員	所 在 地 商号又は名称 代表者氏名	印
応募グループの 構 成 員	所 在 地 商号又は名称 代表者氏名	印
応募グループの 構 成 員	所 在 地 商号又は名称 代表者氏名	印

私たちは、以下の応募グループの代表企業を代理人と定め、平成 30 年 12 月 28 日付で入札公告のありました「愛知県営西春住宅 P F I 方式整備等事業」に関する競争入札の以下の権限を委任します。

(代理人) 応募グループの 代 表 企 業	所 在 地 商号又は名称 代表者氏名	印
委 任 事 項	1 以下の事業に関する入札参加資格審査申請について 2 以下の事業に関する入札辞退について 3 以下の事業に関する入札及び提案について	
事 業 名	愛知県営西春住宅 P F I 方式整備等事業	

【留意事項等】

- 1 枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 2 行が不足する場合は適宜追加してください。

設計業務に当たる企業の資格要件に関する書類

(設計業務企業用)

企 業 名		建築士事務所の名称		建築士事務所登録番号
1 企業の参加資格業務実績				
業 務 概 要	設計業務又は施設の名称			
	発注機関			
	建設場所（完成期日）			
	業務委託料			
	業務期間			
	受注形態	単独 ・ 共同企業体		
建物の内容 (用途、規模、構造等を記載)				
2 配置予定管理技術者の参加資格				
予定技術者① 氏名				生年月日 (年齢)
資格等の概要		・ 一級建築士の登録番号、登録年月日		
技 術 者 参 加 資 格 業 務 実 績	設計業務又は施設の名称			
	発注機関			
	建設場所（完成期日）			
	業務委託料			
	業務期間（従事した期間）			
	従事した役割			
建物の内容 (用途、規模、構造等を記載)				
予定技術者② 氏名				生年月日 (年齢)
資格等の概要		・ 一級建築士の登録番号、登録年月日		
技 術 者 参 加 資 格 業 務 実 績	設計業務又は施設の名称			
	発注機関			
	建設場所（完成期日）			
	業務委託料			
	業務期間（従事した期間）			
	従事した役割			
建物の内容 (用途、規模、構造等を記載)				

【留意事項等】

- 1 設計業務を複数の企業で実施する場合は、企業ごとに作成してください。
- 2 枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 3 建築士法第 23 条の規定による一級建築士事務所の登録を行っていることを証する書類として、**建築士法第 23 条の 6 に規定する「設計等の業務に関する報告書」の最新のもので、提出先機関の受付印のあるものの第 1 面の写し又は提出先機関が交付する報告書を受け付けた旨の証明書**を添付してください。
- 4 企業の参加資格業務実績については、入札説明書において明示した参加資格業務実績の概要を 1 件のみ記載してください。
なお、業務実績を証する書類として、**契約書の写し、建築確認通知書の写し、重要事項説明書の写し、業務内容が判別できる図面等**を添付してください。
- 5 配置予定の管理技術者については、企業ごとに 1 名を原則としますが、複数の候補者についても申請できるものとします。
- 6 配置予定の管理技術者の**一級建築士免許証の写し及び建築士法第 22 条の 2 に規定する定期講習の修了証の写し**を添付してください。
- 7 配置予定の管理技術者の業務実績について、入札説明書において明示した参加資格業務実績の概要を一人につき 1 件のみ記載してください。
なお、業務実績を証する書類として、**契約書の写し、建築確認通知書の写し、重要事項説明書の写し、業務内容が判別できる図面、従事した立場が分かる書面等**を添付してください。また、企業の業務実績を証する書面と同じ場合には、添付を省略することができます。
- 8 配置予定の管理技術者は**所属企業と直接的な雇用関係があり、かつ原則として入札参加資格審査申請の前 3 か月以上の恒常的な雇用関係が証明できる資料**を添付してください。(健康保険被保険者証の写し、市町村が作成する**住民税特別徴収税額通知書の写し等**)
- 9 添付する書類等は、それぞれの企業ごとに本書の後ろに添付してください。

建設業務に当たる企業の資格要件に関する書類

(建設業務企業用 (建築工事一式用))

企 業 名		建設業許可番号	建築工事業の総合点数
1 企業の参加資格施工実績			
工 事 概 要	工事名又は施設の名称		
	発注機関		
	建設(工事)場所		
	請負代金額		
	工事期間		
	受注形態	単独 ・ 共同企業体(出資比 %)	
工事の内容 (用途、規模、構造等を記載)			
2 配置予定の技術者の参加資格			
予定技術者① 氏名		生年月日 (年齢)	
資格等の概要		<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築工事業に係る監理技術者資格者証 00 年 00 当初交付 (現在の交付番号 : 0000) ・ 監理技術者講習会修了証の交付年月日及び番号 	
技 術 者 参 加 資 格 施 工 実 績	工事名又は施設の名称		
	発注機関		
	建設(工事)場所		
	請負代金額		
	工事期間 (従事した期間)		
	従事した役割	現場代理人、監理技術者、主任技術者等配置予定の技術者がどのような役割で従事したかを記載する。	
工事の内容 (用途、規模、構造等を記載)			
予定技術者② 氏名		生年月日 (年齢)	
資格等の概要		<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築工事業に係る監理技術者資格者証 00 年 00 当初交付 (現在の交付番号 : 0000) ・ 監理技術者講習会修了証の交付年月日及び番号 	
技 術 者 参 加 資 格 施 工 実 績	工事名又は施設の名称		
	発注機関		
	建設(工事)場所		
	請負代金額		
	工事期間 (従事した期間)		
	従事した役割	現場代理人、監理技術者、主任技術者等配置予定の技術者がどのような役割で従事したかを記載する。	
工事の内容 (用途、規模、構造等を記載)			

【留意事項等】

- 1 建設業務を複数の企業で実施する場合は、企業ごとに作成してください。
- 2 枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 3 建築工事業の総合点数は、平成 30 年度及び平成 31 年度の愛知県建設部における入札参加資格の認定において、認定された建築工事業の総合点数を記入してください。
- 4 企業の参加資格施工実績については、入札説明書において明示した参加資格施工実績工事の概要を 1 件のみ記載してください。
なお、施工実績を証する書類として、契約書の写し、工事内容が判別できる図面等を添付してください。
- 5 配置予定の技術者については、企業ごとに 1 名を原則としますが、複数の候補者についても申請できるものとします。
- 6 配置予定の技術者の当該工事業の監理技術者証の写し及び監理技術者講習修了証の写しを添付してください。
- 7 配置予定の技術者の施工実績について、入札説明書において明示した参加資格施工実績工事の概要を一人につき 1 件のみ記載してください。
なお、施工実績を証する書類として、契約書の写し、工事内容が判別できる図面、従事した立場及び期間が分かる書面等を添付してください。また、企業の施工実績を証する書面と同じ場合には、添付を省略することができます。
- 8 配置予定の技術者は所属企業と直接的な雇用関係があり、かつ原則として入札参加資格審査申請の前 3 か月以上の恒常的な雇用関係については、監理技術者証の写しで確認します。ただし、確認できない場合は、健康保健被保険者証の写し、市町村が作成する住民税特別徴収税額通知書の写しを添付してください。
- 9 添付する書類等は、それぞれの企業ごとに本書の後ろに添付してください。

建設業務(電気又は管)に当たる企業の資格要件に関する書類

(建設業務企業用(電気又は管工事用))

企 業 名		建設業許可番号	電気又は管工事業 の総合点数
1 企業の参加資格施工実績			
工 事 概 要	工事名又は施設の名称		
	発注機関		
	建設(工事)場所		
	請負代金額		
	工事期間		
	受注形態	単独 ・ 共同企業体(出資比 %)	
工事の内容 (用途、規模、構造等を記載)			
2 配置予定の技術者の参加資格			
予定技術者① 氏名			生年月日 (年齢)
資格等の概要		<ul style="list-style-type: none"> 電気又は管工事業に係る監理技術者資格者証 00年00当初交付 (現在の交付番号:0000) 監理技術者講習会修了証の交付年月日及び番号 	
技 術 者 参 加 資 格 施 工 実 績	工事名又は施設の名称		
	発注機関		
	建設(工事)場所		
	請負代金額		
	工事期間(従事した期間)		
	従事した役割	現場代理人、監理技術者、主任技術者等配置予定の技術者がどのような役割で従事したかを記載する。	
工事の内容 (用途、規模、構造等を記載)			
予定技術者② 氏名			生年月日 (年齢)
資格等の概要		<ul style="list-style-type: none"> 電気又は管工事業に係る監理技術者資格者証 00年00当初交付 (現在の交付番号:0000) 監理技術者講習会修了証の交付年月日及び番号 	
技 術 者 参 加 資 格 施 工 実 績	工事名又は施設の名称		
	発注機関		
	建設(工事)場所		
	請負代金額		
	工事期間(従事した期間)		
	従事した役割	現場代理人、監理技術者、主任技術者等配置予定の技術者がどのような役割で従事したかを記載する。	
工事の内容 (用途、規模、構造等を記載)			

【留意事項等】

- 1 本様式は、電気工事業又は管工事業の企業が建設業務に関わる企業として構成員となる場合に使用してください。
- 2 建設業務を複数の企業で実施する場合は、企業ごとに作成してください。
- 3 枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 4 電気工事業又は管工事業の総合点数は、平成 30 年度及び平成 31 年度の愛知県建設部における入札参加資格の認定において、認定された該当工事業の総合点数を記入してください。
- 5 企業の参加資格施工実施については、入札説明書において明示した参加資格施工実績工事の概要を 1 件のみ記載してください。
なお、施工実績を証する書類として、契約書の写し、工事内容が判別できる図面等を添付してください。
- 6 配置予定の技術者については、企業ごとに 1 名を原則としますが、複数の候補者についても申請できるものとします。
- 7 配置予定の技術者の当該工事業の監理技術者証の写し及び監理技術者講習修了証の写しを添付してください。
- 8 配置予定の技術者の施工実績について、入札説明書において明示した参加資格施工実績工事の概要を一人につき 1 件のみ記載してください。
なお、施工実績を証する書類として、契約書の写し、工事内容が判別できる図面、従事した立場及び期間が分かる書面等を添付してください。また、企業の施工実績を証する書面と同じ場合には、省略することができます。
- 9 配置予定の技術者は所属企業と直接的な雇用関係があり、かつ原則として入札参加資格審査申請の前 3 か月以上の恒常的な雇用関係については、監理技術者証の写しで確認します。ただし、確認できない場合は、健康保険被保険者証の写し、市町村が作成する住民税特別徴収税額通知書の写しを添付してください。
- 10 添付する書類等は、それぞれの企業ごとに本書の後ろに添付してください。

工事監理業務に当たる企業の資格要件に関する書類

(工事監理業務企業用)

企 業 名		建築士事務所の名称	建築士事務所登録番号
1 企業の参加資格業務実績			
業 務 概 要	工事監理業務又は施設の名称		
	発注機関		
	建設場所		
	業務委託料		
	業務期間		
	受注形態	単独 ・ 共同企業体	
建物の内容 (用途、規模、構造等を記載)			
2 配置予定管理技術者の参加資格			
予定技術者① 氏名		生年月日 (年齢)	
資格等の概要	・ 一級建築士の登録番号、登録年月日		
技 術 者 参 加 資 格 業 務 実 績	工事監理業務又は施設の名称		
	発注機関		
	建設場所		
	業務委託料		
	業務期間 (従事した期間)		
	従事した役割		
建物の内容 (用途、規模、構造等を記載)			
予定技術者② 氏名		生年月日 (年齢)	
資格等の概要	・ 一級建築士の登録番号、登録年月日		
技 術 者 参 加 資 格 業 務 実 績	工事監理業務又は施設の名称		
	発注機関		
	建設場所		
	業務委託料		
	業務期間 (従事した期間)		
	従事した役割		
建物の内容 (用途、規模、構造等を記載)			

【留意事項等】

- 1 工事監理業務を複数の企業で実施する場合は、企業ごとに作成してください。
- 2 本書はA4版とし、枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 3 建築士法第23条の規定による一級建築士事務所の登録を行っていることを証する書類として、建築士法第23条の6に規定する「設計等の業務に関する報告書」の最新のもので、提出先機関の受付印のあるものの第1面の写し又は提出先機関が交付する報告書を受け付けた旨の証明書を添付してください。
- 4 企業の参加資格業務実施については、入札説明書において明示した参加資格業務実績の概要を1件のみ記載してください。
なお、業務実績を証する書類として、契約書の写し、建築確認通知書の写し、重要事項説明書の写し、業務内容が判別できる図面等を添付してください。
- 5 配置予定の管理技術者については、企業ごと1名を原則としますが、複数の候補者についても申請できるものとします。
- 6 配置予定の管理技術者の一級建築士免許証の写し及び建築士法第22条の2に規定する定期講習の修了証の写しを添付してください。
- 7 配置予定に管理技術者の業務実績について、入札説明書において明示した参加資格業務実績の概要を一人につき1件のみ記載してください。
なお、業務実績を証する書類として、契約書の写し、建築確認通知書の写し、重要事項説明書の写し、業務内容が判別できる図面、従事した立場が分かる書面等を添付してください。また、企業の業務実績を証する書面と同じ場合には、添付を省略することができます。
- 8 配置予定の管理技術者は所属企業と直接的な雇用関係があり、かつ原則として入札参加資格審査申請の前3か月以上の恒常的な雇用関係が証明できる資料を添付してください。(健康保険被保険者証の写し、市町村が作成する住民税特別徴収税額通知書の写し等)
- 9 添付する書類等は、それぞれの企業ごと本書の後ろに添付してください。

平成 年 月 日

愛 知 県 知 事 様

応募グループの構成員の変更申請書

グループ名

代表企業所在地

商号又は名称

代表者氏名印

平成 30 年 12 月 28 日付で入札公告のありました「愛知県営西春住宅 P F I 方式整備等事業」の入札について、応募グループの構成員である（応募グループの構成員）を（変更（本事業の遂行上果たす役割の変更を含む。）・削除・追加）したいため変更申請書を提出します。

なお、入札説明書に定められた参加要件及び資格要件を満たしていること、並びに、この変更申請書及び添付書類の記載内容について事実と相違ないことを誓約します。

旧 応募グループの 構 成 員	所 在 地 商号又は名称 代表者氏名 印
	本事業の遂行上果たす役割：
新 応募グループの 構 成 員	所 在 地 商号又は名称 代表者氏名 印
	本事業の遂行上果たす役割：

【留意事項等】

- 1 枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 2 「新/旧 応募グループの構成員」の記載欄が足りない場合は、本様式に当該欄を追加してください。
- 3 本様式と同時に、<様式 5 >から<様式 1 1 >のうち、本変更届の内容に伴って変更・追加が必要となる提出書類（添付の書類を含む）も提出してください。

< 2 入札辞退に関する提出書類 >

平成 年 月 日

愛知県知事様

入札辞退届

グループ名

代表企業所在地

商号又は名称

代表者氏名印

平成30年12月28日付で入札公告のありました「愛知県営西春住宅PFI方式整備等事業」の入札について、以下の構成で参加を申し込みましたが、入札を辞退します。

応募グループの 代表企業	所在地 商号又は名称 代表者氏名
応募グループの 構成員	所在地 商号又は名称 代表者氏名
応募グループの 構成員	所在地 商号又は名称 代表者氏名
応募グループの 構成員	所在地 商号又は名称 代表者氏名
応募グループの 構成員	所在地 商号又は名称 代表者氏名
応募グループの 構成員	所在地 商号又は名称 代表者氏名

【留意事項等】

- 1 枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。

< 3 入札書等に関する提出書類 >

愛 知 県 知 事 様

入札書

グループ名

代表企業所在地

商号又は名称

代表者氏名 印

代理人住所

氏 名 代理人使用印

事業名 愛知県営西春住宅PFI方式整備等事業

入札金額	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	一	円也
(税抜き)												

平成 30 年 12 月 28 日付で入札公告のありました「愛知県営西春住宅PFI方式整備等事業」に関する入札説明書等を承諾のうえ、上記金額（入札金額）により入札します。この入札金額に 100 分の 8 に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって標記の事業を実施します。

また、様式 1 3 により内訳を併せて提出します。

【留意事項等】

- 1 入札金額は、算用数字で表示し、**頭書に金を付記**してください。金額を訂正したものは、無効とします。
- 2 代理人による入札の場合は、入札参加者の所在地、商号又は名称、代表者氏名、代表印とともに、代理人欄の住所・氏名を記載し、かつ代理人使用印を押印してください。
- 3 入札書は、任意の封筒に入れ封印し提出してください。封筒の様式については、愛知県建設工事関係入札者心得書を参照してください。
- 4 物価は現行水準（事業期間一定）で算出し、物価の増減については考慮しないでください。
- 5 **入札金額には、消費税及び地方消費税相当額を加えないでください。**

入札金額内訳書

入札額

項目	金額
建替住棟等整備費	円
既存住棟等解体撤去費	円
総 合 計	円

(1) 建替住棟等整備費

項目	金額
事前調査業務費	円
測量調査費	円
地質調査費	円
周辺家屋調査費	円
電波障害調査費	円
PCB含有調査費	円
アスベスト含有材等使用状況調査費	円
その他 ()	円
建替住棟等の整備に関する業務費	円
建替住棟等の基本設計・実施設計費	円
建替住棟等(集会所を除く)の整備費	円
くい工事費	円
建築工事費	円
電気設備工事費	円
給排水衛生設備工事費	円
昇降機工事費	円
ガス工事費	円
駐車場整備費	円
外構整備費	円
その他 ()	円
集会所整備費	円
建替住棟等の建設に関する工事監理費	円
各種申請手数料	円
その他 ()	円
合 計	円

【留意事項等】

- 1 金額欄には消費税及び地方消費税相当額を除いた額を記入してください。
- 2 行が不足する場合は、適宜追加してください。

<様式 13 - 2 >

(2) 既存住棟等解体撤去費

項目	金額
解体撤去設計費	円
既存住棟等の解体撤去に関する業務費	円
既存住棟取壊し工事費	円
既存集会所等取壊し工事費	円
その他 ()	円
工事監理費	円
その他 ()	円
合 計	円

(参考) 事業費予定表

	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度
建替住棟等整備費	円	円	円
既存住棟等解体撤去費	円	円	円
計	円	円	円

	平成 34 年度	合計
建替住棟等整備費	円	円
既存住棟等解体撤去費	円	円
計	円	円

【留意事項等】

- 1 金額欄には消費税及び地方消費税相当額を除いた額を記入してください。
- 2 行が不足する場合は、適宜追加してください。

< 4 事業提案書等に関する提出書類 >

<様式 14 >

平成 年 月 日

愛 知 県 知 事 様

事業提案書等提出届

グループ名

代表企業所在地

商号又は名称

代表者氏名印

平成 30 年 12 月 28 日付で入札公告のありました「愛知県営西春住宅 P F I 方式整備等事業」に関する事業提案書等を下記のとおり提出します。

なお、入札説明書に定められた参加要件及び資格要件を満たしていること、並びに、事業提案書等の記載内容について事実と相違ないことを誓約します。

記

<様式 15 >事業提案書等の提出確認表	正本 1 部
<様式 16 >活用用地購入提案価格調書	正本 1 部
<様式 17 >要求水準に関する確認書	正本 1 部
<様式 18 >～<様式 33 >事業提案書	正本各 1 部 副本各 6 部 CD-R 1 部
<様式 34 >～<様式 40 >企業の技術力等に関する書類	正本各 1 部

事業提案書等の提出確認表

※1 ※2

確認項目		枚数	県
事業提案書等に関する提出書類（提出届等）			
<様式 14 >	事業提案書等提出届		
<様式 15 >	事業提案書等の提出確認表（本表）		
<様式 16 >	活用用地購入提案価格調書		
<様式 17 >	要求水準に関する確認書		
事業提案書に関する提出書類（事業提案書）（正本1部、副本6部、CD-R1部）			
<様式 18 >	事業提案書（表紙）		
<様式 19 >	基礎的事項に関する確認書		
<様式 20 >	基本方針・実施体制等（1）本事業に関する基本方針		
<様式 21 >	基本方針・実施体制等（2）事業実施体制		
<様式 22 >	基本方針・実施体制等（3）事業の安定性・リスク管理		
<様式 23 >	基本方針・実施体制等（4）地域経済等への貢献		
<様式 24 >	県営住宅の整備（1）団地計画		
<様式 25 >	県営住宅の整備（2）住棟・住戸計画		
<様式 26 >	県営住宅の整備（3）維持管理への配慮		
<様式 27 >	工事中の環境対策・安全管理（1）施工計画		
<様式 28 >	工事中の環境対策・安全管理（2）工事中の環境対策		
<様式 29 >	工事中の環境対策・安全管理（3）安全管理		
<様式 30 >	活用用地の計画（1）活用の方針		
<様式 31 >	活用用地の計画（2）活用計画		
事業提案書に関する提出書類（事業提案書：図面集）（正本1部、副本6部、CD-R1部）			
<様式 32 >	事業提案書に関する提出書類（図面集）（表紙）		
<様式 33 >	設計図一覧		
<様式 33-1 >	コンセプト図		
<様式 33-2 >	全体配置図		
<様式 33-3 >	工事計画図		
<様式 33-4 >	建替住棟基準階平面図		
<様式 33-5 >	日影図		
<様式 33-6 >	建替住棟立面図・断面図		
<様式 33-7 >	構造計画図		
<様式 33-8 >	建替住棟住戸タイプ別平面図		
<様式 33-9 >	建替住棟仕上表		
<様式 33-10 >	将来用途変更可能空間平面図		
<様式 33-11 >	建替集会所平面図・立面図・仕上表		
<様式 33-12 >	活用用地活用計画図		

<様式 15-2 >

※1 ※2

確認項目		枚数	県
事業提案書に関する提出書類（企業の技術力等に関する書類）（正本1部）			
<様式-34>	企業の技術力等に関する書類（表紙）		
<様式-35>	企業の技術力に関する書類（設計業務に当たる企業の設計実績等）		
<様式-36>	企業の技術力に関する書類（建設業務に当たる企業の施工実績等）		
<様式-37>	企業の技術力に関する書類（工事監理業務に当たる企業の工事監理実績等）		
<様式-38>	配置予定の技術者の能力に関する書類（設計業務に当たる企業の配置予定の管理技術者の設計実績等）		
<様式-39>	配置予定の技術者の能力に関する書類（建設業務に当たる企業の配置予定の監理技術者の施工実績等）		
<様式-40>	配置予定の技術者の能力に関する書類（工事監理業務に当たる企業の配置予定の管理技術者の工事監理実績等）		

【留意事項等】

- 1 ※1 欄には、枚数を記載すること。
- 2 ※2 欄には、何も記載しないこと。

愛 知 県 知 事 様

活用用地購入提案価格調書

グループ名

代表企業所在地

商号又は名称

代表者氏名印

事業名 愛知県営西春住宅PFI方式整備等事業

(提案価格)

活用用地の購入 提案価格	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	一	円也
-----------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

平成 30 年 12 月 28 日付で入札公告のありました「愛知県営西春住宅PFI方式整備等事業」に関する入札説明書等を承諾のうえ、活用用地を上記金額により購入することを提案します。

【留意事項等】

- 1 提案価格は、算用数字で表示し、**頭書に金を付記**してください。金額を訂正したものは、無効とします。
- 2 提案価格は活用用地の更地としての価格に、事業者の提案内容に応じて残置杭の除却費用を考慮した価格としてください。

平成 年 月 日

愛 知 県 知 事 様

要求水準に関する確認書

グループ名

代表企業所在地

商号又は名称

代表者氏名印

平成 30 年 12 月 28 日付で入札公告のありました「愛知県営西春住宅 P F I 方式整備等事業」に関する提案書の一式は、入札説明書と一体のものである「愛知県営西春住宅 P F I 方式整備等事業要求水準書」において規定されている要求水準と同等又はそれ以上の水準であることを誓約します。

愛知県営西春住宅PFI方式整備等事業

事業提案書

正本 or 副本（通し番号）／6

申込受付番号	
--------	--

【留意事項等】

- 1 「正本」か「副本（通し番号）／6」のいずれかを記載すること。

基礎的事項に関する確認書

確認項目	確認内容	提案内容（記入欄）		参照 様式	確認		
法令の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築基準法その他本事業に関連する法令等を遵守していること。 ・ 建蔽率（60%） ・ 容積率（200%） ・ 高さ規制（道路斜線・隣地斜線） ・ 日影規制（5mライン4時間・10mライン2.5時間） 	県営住宅整備用地面積	m ²	様式 ●			
		建築面積	m ²				
		建蔽率	%				
		延べ面積	m ²				
		容積率対象面積	m ²				
		容積率	%				
		最高の高さ	m				
		斜線制限－道路斜線 －隣地斜線					
		日影規制－5mライン －10mライン	時間 時間				
施設規模							
建替住棟	【住戸数及び住戸構成】 ・ 建替住棟の戸数：105戸		建替住戸の戸数		様式 ●		
	住戸 タイプ	2DK 3DK	住戸 タイプ	2DK 3DK			
	住戸数	90戸 15戸	住戸数	戸 戸			
	DK	15.0m ² 以上 16.0m ² 以上	DK	m ² m ²			
	居室	17.6m ² 以上 居室(1): 9.7m ² 以上 居室(2): 7.9m ² 以上	27.1m ² 以上 居室(1): 10.5m ² 以上 居室(2): 8.7m ² 以上 居室(3): 7.9m ² 以上	居室計		m ² m ²	
				居室(1)		m ² m ²	
				居室(2)		m ² m ²	
				居室(3)		－ m ²	
	収納	3.4m ² 以上 居室(1)収納: 1.3m ² 以上 居室(2)収納: 1.3m ² 以上 その他収納: 0.5m ² 以上	4.7m ² 以上 居室(1)収納: 1.3m ² 以上 居室(2)収納: 1.3m ² 以上 居室(3)収納: 1.3m ² 以上 その他収納: 0.5m ² 以上	収納計		m ² m ²	
				居室(1) 収納		m ² m ²	
				居室(2) 収納		m ² m ²	
				居室(3) 収納		－ m ²	
				その他 収納		m ² m ²	
玄関	1.8m ² 以上 1.8m ² 以上	玄関	m ² m ²				
便所	－ 片側に450mmの介護用空間を確保	便所	片側に450mmの 介護用空間： 有・無	片側に450mmの 介護用空間： 有・無			
浴室	－	住戸専用 面積	m ² m ²				
洗面・ 脱衣室	－	※上記面積には、バルコニー部分及び廊下に面するパイプスペース、メーターボックスの面積は含まない。					
ホール	－						

確認項目	確認内容	提案内容（記入欄）	参照 様式	確認	
	<p>【規模・配置計画等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 住棟の主要な構造部は、住棟の耐用年数70年を念頭に、コンクリート系構造とすること。ただし、構造上重要でない壁に限り、コンクリート系構造以外の構造も認める。 	<p>住棟の主要な構造部の構造： _____造 (一部_____造)</p>	様式 ●		
	<ul style="list-style-type: none"> 入居者の通勤・通学・買い物など日常生活における動線に配慮した、住棟や付帯施設の配置、敷地内通路等の計画を行うこと。 				
	<ul style="list-style-type: none"> 幼児・児童の遊び場や入居者の交流など、周辺住民を含めた住民間のコミュニケーションの生まれる、将来用途変更が可能な空間（1箇所、2DK相当の規模以上）を住棟内に配置すること。 	<p>面積：_____㎡ 場所：_____</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> 複数棟を可とする。なお1棟あたりの住戸タイプは混在とすること。 	<p>棟数：_____棟 住戸タイプの混在の有無： 有 ・ 無</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> 良好な日照環境の確保など、周辺への配慮に努めること。 				
	<p>【居住環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災性、防犯性の向上や日照・通風・プライバシーの確保に留意すること。 			様式 ●	
	<ul style="list-style-type: none"> 住棟にはバルコニーを設けること。 	<p>バルコニーの有無： 有 ・ 無</p>			
<ul style="list-style-type: none"> 入居者にとって使いやすく、便利な間取りや建具、設備とすること。 					
集会所	<p>【規模・配置計画等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 建替住棟と別棟とすること。 		様式 ●		
	<ul style="list-style-type: none"> 建替済みの住棟と合わせ、西春住宅全体の集会所として利用されることから、各住棟の居住者が利用しやすい位置に配置すること。 				
	<ul style="list-style-type: none"> 木造とすること。 	<p>構造：_____造</p>			
	<p>【必要諸室等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 集会所には集会室、自治会事務室、便所、湯沸かし室、倉庫等を設けること。なお、間取りは自治会と協議済みの平面プランを採用すること。 		様式 ●		
	<ul style="list-style-type: none"> 便所には車いす使用者用便房を設けること。 	<p>車いす使用者用便房の有無： 有 ・ 無</p>			
<ul style="list-style-type: none"> 集会室においては、クーラーを設置できるよう配管、配線及びスリーブ管等を取り付けること。 					
付帯施設等	<p>【敷地内通路】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人と車両の動線について明確に分離する等、安全性を確保すること。 		様式 ●		

確認項目	確認内容	提案内容（記入欄）	参照 様式	確認
	<ul style="list-style-type: none"> 住棟出入口付近、エレベーターホールや歩行者用通路沿いに、オープンスペースやベンチを配置するなど、入居者等の交流や憩いの空間を確保すること。 			
	<p>【駐車場】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平面駐車とし、80台分のスペース（1台あたり2.5m×5.0m）を確保すること。 介護者専用駐車場を住棟毎に1台のスペース（3.5m×5.5m）確保すること。 住棟に近接する場合は、植栽等でライト、排気ガス対策を行うなど、入居者の良好な生活環境に配慮すること。 タイヤが接する可能性のあるブロックの隅切りを行うなどタイヤ破損防止対策を行うこと。 車路部に無断駐車を起こさせない配置計画とすること 	駐車台数： _____ 台 1台あたりのスペース： _____ m× _____ m 駐車台数（介護専用）： _____ 台 1台あたりのスペース： _____ m× _____ m	様式 ●	
	<p>【自転車置場】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自転車置場は、屋根付きとし、1戸あたり1.5台のスペース（1台あたり0.5m×2m）を確保すること。 外灯又は照明器具を設け、夜間でも必要な照度を確保し自転車の盗難防止に配慮すること。 	住戸数： _____ 戸 駐輪台数： _____ 台 1台あたりのスペース： _____ m× _____ m	様式 ●	
	<p>【児童遊園等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童遊園等は、全体で1戸あたり概ね6㎡の面積を確保するとともに、バランスよく配置すること。 児童遊園等の誘致距離は、住棟の出入口から100mを目安とすること。 児童遊園等は、団地内の住戸から見やすい位置にするなど、児童等の安全確保に留意すること。 	整備面積： _____ ㎡ 住棟出入口からの距離： _____ m	様式 ●	
	<p>【植栽植樹】</p> <ul style="list-style-type: none"> 緑化面積は、100分の5以上を確保すること。 植栽植樹にあたっては、低高木をおりませ四季を通じて花などを楽しめるよう考慮すること。 	整備面積： _____ ㎡ 緑化率： _____ %	様式 ●	
	<p>【共用倉庫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各住棟の階段下部を利用し、共用倉庫を設置すること。 		様式 ●	
	<p>【ごみ置場】</p> <ul style="list-style-type: none"> 建替住棟と分離させ、北名古屋市と調整し、適切な場所に整備すること。また、ごみ収集車両の寄り付き、清掃、メンテナンス 		様式 ●	

確認項目	確認内容	提案内容（記入欄）	参照 様式	確認
	ス、小動物による汚損等に十分に配慮すること。			
	・各住棟からの距離や動線、排気口の向きなど、利用者の利便性や周辺環境等に十分配慮するとともに、清掃等用に給排水設備を用意すること。			
	【案内看板】 ・県営住宅整備用地内に県営西春住宅団地の案内看板を設置すること。		様式 ●	
	【消防活動空地】 ・北名古屋市及び管轄の消防署と協議し、適切に整備すること。		様式 ●	
	【雨水貯留浸透施設】 ・雨水貯留浸透施設は「雨水浸透阻害行為許可等のための雨水貯留浸透施設設計・施工技術指針（新川・境川（逢妻川）・猿渡川流域編）」等に基づき適切に整備すること。なお、詳細については、北名古屋市及び尾張建設事務所と協議すること。		様式 ●	
	【電気室・受水槽・ポンプ室等】 ・建替住棟と別棟とし、適切な場所に整備すること。 ・車両の寄り付きや、メンテナンス等に十分に配慮すること。		様式 ●	
本事業に関する基本方針	本事業の事業目的及び事業内容を踏まえた基本方針の提案がされていること。	—	様式 ●	
事業実施体制	代表企業、構成員の役割、責任の明確性、適切性が示されていること。	—	様式 ●	
	県への報告・連絡体制、協議の仕組みの構築が示されていること。	—		
事業の安定性・リスク管理	事業収支計画の適切性が確認できること。	—	様式 ●	
	リスク分析を踏まえたリスク低減・防止策、リスクへの対応策が示されていること。	—		
地域経済等への貢献	事業者の地域経済への貢献や地域社会への貢献が示されていること。	—	様式 ●	
団地計画	周辺地域への配慮、意匠・景観計画が示されていること。	—	様式 ●	
	安全・防犯対策、ユニバーサルデザインへの配慮が示されていること。	—		
	良好なコミュニティ形成について提案されていること。	—		
	環境共生への配慮が示されていること。	—		
	敷地内通路の整備について提案されていること。	—		
住棟・住戸計	配置計画等について示されていること。	—	様式	

確認項目	確認内容	提案内容（記入欄）	参照 様式	確認
画	住戸内計画について示されていること。	—	●	
維持管理への 配慮	ライフサイクルコストの縮減について示されていること。	—	様式 ●	
	修繕に配慮した建築資材や設備機器等の選定について示されていること。	—		
施工計画	無理のない施工計画が示されていること。	—	様式 ●	
	品質管理について示されていること。	—		
工事中の環境 対策	環境負荷低減の工夫が示されていること。	—	様式 ●	
	周辺的生活環境等への配慮が示されていること。	—		
安全管理	工事中の安全確保等が示されていること。	—	様式 ●	
	災害の発生防止等が示されていること。	—		
	緊急時の対応が示されていること。	—		
活用用地の活 用の方針	地域ニーズを把握した計画とされていること。	—	様式 ●	
	本体事業との相乗効果が示されていること。	—		
活用用地の活 用計画	事業実施の確実性（開発許可等の見込み）が示されていること。	—	様式 ●	
	地域のまちづくりへの配慮が示されていること。	—		
	土地の有効な活用について示されていること。	—		
	周辺の居住環境への配慮が示されていること。	—		

【留意事項等】

- 1 提案内容（記入欄）には、確認内容に対する配慮等の内容等を記載してください（有無の場合は、どちらかを○で囲むこと）。また、参照様式の記載に加えて、さらに説明が必要な場合には、対応様式番号（例：【様式○○】による）を記載してください。
- 2 建替住棟を複数棟とする場合は、適宜、欄を追加して記載してください。
- 3 住戸タイプを2つ提案する場合は、適宜、欄を追加して記載してください。
- 4 内容を確認の上、確認欄に○印を記載してください。

基本方針・実施体制等

(1) 本事業に関する基本方針

- ・本事業の事業目的及び事業内容を踏まえた基本方針の提案

【留意事項等】

- 1 **A4版2枚以内**に、具体的に記載してください。
- 2 本様式の枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 3 各項目に記載された内容により、当該項目を評価します。(他項目に記載された内容は、当該項目として評価しません。)

基本方針・実施体制等

(2) 事業実施体制

- ・代表企業、構成員の役割、責任の明確性、適切性
- ・県への報告・連絡体制、協議の仕組みの構築

【留意事項等】

- 1 **A 4 版 2 枚以内**に、具体的に記載してください。
- 2 本様式の枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 3 各項目に記載された内容により、当該項目を評価します。(他項目に記載された内容は、当該項目として評価しません。)

基本方針・実施体制等

(3) 事業の安定性・リスク管理

- ・事業収支計画の適切性
- ・リスク分析を踏まえたリスク低減・防止策、リスクへの対応策

【留意事項等】

- 1 **A 4 版 2 枚以内**に、具体的に記載してください。
- 2 本様式の枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 3 各項目に記載された内容により、当該項目を評価します。(他項目に記載された内容は、当該項目として評価しません。)

基本方針・実施体制等

(4) 地域経済等への貢献

- ・事業者の地域経済への貢献や地域社会への貢献

【留意事項等】

- 1 **A4版2枚以内**に、具体的に記載してください。
- 2 本様式の枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 3 各項目に記載された内容により、当該項目を評価します。(他項目に記載された内容は、当該項目として評価しません。)

県営住宅の整備

(1) 団地計画

- ・周辺地域への配慮、意匠・景観計画
- ・安全・防犯対策、ユニバーサルデザインへの配慮
- ・良好なコミュニティ形成
- ・環境共生への配慮
- ・敷地内通路の整備

【留意事項等】

- 1 **A4版3枚以内**に、具体的に記載してください。
- 2 本様式の枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 3 各項目に記載された内容により、当該項目を評価します。(他項目に記載された内容は、当該項目として評価しません。)

<様式 25-枝番>

県営住宅の整備

(2) 住棟・住戸計画

- ・配置計画等
- ・住戸内計画

【留意事項等】

- 1 A4版3枚以内に、具体的に記載してください。
- 2 本様式の枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 3 各項目に記載された内容により、当該項目を評価します。(他項目に記載された内容は、当該項目として評価しません。)

県営住宅の整備

(3) 維持管理への配慮

- ・ ライフサイクルコストの縮減
- ・ 建築資材や設備機器等の選定

【留意事項等】

- 1 **A4版3枚以内**に、具体的に記載してください。
- 2 本様式の枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 3 各項目に記載された内容により、当該項目を評価します。(他項目に記載された内容は、当該項目として評価しません。)

<様式 27-枝番>

工事中の環境対策・安全管理

(1) 施工計画

- ・無理のない施工計画
- ・品質管理

【留意事項等】

- 1 **A4版2枚以内**に、具体的に記載してください。
- 2 本様式の枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 3 各項目に記載された内容により、当該項目を評価します。(他項目に記載された内容は、当該項目として評価しません。)

<様式 28-枝番>

工事中の環境対策・安全管理

(2) 工事中の環境対策

- ・環境負荷低減の工夫
- ・周辺の生活環境等への配慮

【留意事項等】

- 1 **A4版2枚以内**に、具体的に記載してください。
- 2 本様式の枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 3 各項目に記載された内容により、当該項目を評価します。(他項目に記載された内容は、当該項目として評価しません。)

工事中の環境対策・安全管理

(3) 安全管理

- ・ 工事中の安全確保等
- ・ 災害の発生防止等
- ・ 緊急時の対応

【留意事項等】

- 1 **A4版2枚以内**に、具体的に記載してください。
- 2 本様式の枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 3 各項目に記載された内容により、当該項目を評価します。(他項目に記載された内容は、当該項目として評価しません。)

活用用地の計画

(1) 活用の方針

- ・ 地域ニーズを把握した計画
- ・ 相乗効果の発揮

【留意事項等】

- 1 **A4版2枚以内**に、具体的に記載してください。
- 2 本様式の枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 3 各項目に記載された内容により、当該項目を評価します。(他項目に記載された内容は、当該項目として評価しません。)

活用用地の計画

(2) 活用計画

- ・事業実施の確実性（開発許可等の見込み）
- ・地域のまちづくりへの配慮
- ・土地の有効な活用
- ・用地周辺の環境への配慮

【留意事項等】

- 1 **A 4 版 3 枚以内**に、具体的に記載してください。
- 2 本様式の枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 3 各項目に記載された内容により、当該項目を評価します。（他項目に記載された内容は、当該項目として評価しません。）

愛知県営西春住宅PFI方式整備等事業

事業提案書に関する提出書類（図面集）

正本 or 副本（通し番号）／6

【留意事項等】

- 1 「正本」か「副本（通し番号）／6」のいずれかを記載してください。

設計図一覧

様式番号	図面名称	縮尺
33-1	コンセプト図	—
33-2	全体配置図	1/600
33-3	工事計画図	—
33-4	建替住棟基準階平面図	1/300
33-5	日影図	1/600
33-6	建替住棟立面図・断面図	1/300
33-7	構造計画図	—
33-8	建替住棟住戸タイプ別平面図	1/100
33-9	建替住棟仕上表	—
33-10	将来用途変更可能空間平面図	—
33-11	建替集会所平面図・立面図・仕上表	1/100
33-12	活用用地活用計画図	—

愛知県営西春住宅PFI方式整備等事業

企業の技術力等に関する書類

企業の技術力に関する書類
(設計業務に当たる企業の設計実績等)

(設計企業用)

(1) 企業評価対象業務の履行実績 (過去10年間:平成20年4月1日から入札書類を提出する前日までに完了)

企 業 名		
業 務 概 要 1	設計業務又は施設の名称	
	発注機関	
	建設場所 (完成期日)	
	業務委託料	
	業務期間	
	受注形態	単独 ・ 共同企業体
	建物の内容 (用途、規模、構造等を記載)	評価対象業務が確認できる内容を記載のこと
企 業 名		
業 務 概 要 2	設計業務又は施設の名称	
	発注機関	
	建設場所 (完成期日)	
	業務委託料	
	業務期間	
	受注形態	単独 ・ 共同企業体
	建物の内容 (用途、規模、構造等を記載)	評価対象業務が確認できる内容を記載のこと

【留意事項等】

- 記載できる業務は2件までとします。
- 企業の評価対象業務は、落札者決定基準において明示した工事の設計業務について記載してください。
なお、業務実績を証する書類として、契約書の写し、建築確認通知書の写し、重要事項証明書の写し、業務内容が判別できる図面等を添付してください。
- 添付する書類等は、それぞれ業務ごとにまとめ本書の後ろに添付してください。

(2) ISO9001 認証取得の有無

該当する所に○を記入	区分
	認証あり
	上記に該当しない

【留意事項等】

- 認証がある場合は、認定証の写しを添付してください。

**企業の技術力に関する書類
(建設業務に当たる企業の施工実績等)**

(建設企業用)

(1) 企業評価対象工事の施工実績 (過去10年間:平成20年4月1日から入札書類を提出する前日までに完了)

企 業 名		
工 事 概 要 1	工事名又は施設の名称	
	発注機関	
	建設(工事)場所	
	請負代金額	
	工事期間	
	受注形態	単独 ・ 共同企業体(出資比率 %)
建物の内容 (用途、規模、構造等を記載)	評価対象工事が確認できる内容を記載のこと	
企 業 名		
工 事 概 要 2	工事名又は施設の名称	
	発注機関	
	建設(工事)場所	
	請負代金額	
	工事期間	
	受注形態	単独 ・ 共同企業体(出資比率 %)
建物の内容 (用途、規模、構造等を記載)	評価対象工事が確認できる内容を記載のこと	

【留意事項等】

- 1 記載できる業務は2件までとします。
- 2 企業の評価対象工事は、落札者決定基準において明示した工事の施工実績について記載してください。
なお、**施工実績を証する書類として、契約書の写し、業務内容及び完了が判別できる図面等を添付してください。**
- 3 添付する書類等は、それぞれ工事ごとにまとめ本書の後ろに添付してください。

(2) 愛知県建設部発注もしくは国土交通省中部地方整備局発注工事の建築工事業の工事成績評定点
実績 (過去3年間:平成27年4月1日から入札書類を提出する前日までに完了・引渡しした工事)

工事名	
発注機関	
工事場所	
工期	
評定点	点

【留意事項等】

- 1 記載できる業務は1件までとします。

過去3年間(平成27年度から平成29年度)に会社名の変更、合併、事業引継等がある場合は、下表の記入例を参考にして報告してください。

経常JVで入札に参加する場合は、全構成員が現在と同じである経常JVについて、過去の定期登録企業体名称を記入し、建設業許可番号の欄には、愛知県建設部の業者登録番号

(60*****) を記入してください。

年月日	摘要	名称	建設業許可番号
平成 00 年 00 月 00 日	(株)◎◎建設に社名変更	[旧名称] ××土建株式会社	000000000000
平成 00 年 00 月 00 日	△△組を吸収合併	△△組	000000000000
平成 00 年 00 月 00 日	□□工業の土木部門事業を継承	□□工業	000000000000
平成 00 年 00 月 00 日	現社名に名称変更	[旧名称] (株)◎◎建設	000000000000

【留意事項等】

1 以下に示す書類を添付してください。

●愛知県建設部発注工事の場合……愛知県建設部が発注した工事成績評定結果の通知書の写し、又は愛知県建設部が成績評定点を証明した文書。

●中部地方整備局発注工事の場合……中部地方整備局が発行した工事成績評定結果の通知書の写しと、通知書に示されている工事に係る次の資料。

(ア) コリンズ登録済の工事成績

記載した工事について、コリンズにおける竣工時の登録内容確認書（竣工時の工事カルテ、同受領書及び J A C I C に登録済みのコリンズ工事カルテ（竣工時データ）の詳細アウトプットデータ）。

(イ) コリンズ未登録の工事成績

記載した工事の契約書の写し等（工事名、発注機関名、契約金額、工期、社印、受注形態が共同企業体である場合は出資比率及び企業評価対象工事と判別できる工事概要等を有する部分）。

2 上表では書きづらい場合、文章で表現しても結構ですが、関係する企業の建設業許可番号がわかるようにしてください。

(3) 優良工事表彰の有無（過去10年間：平成20年4月1日から入札書類を提出する前日まで）

該当する所に○を記入	区分
	2件以上の実績あり
	1件の実績あり
	実績なし

【留意事項等】

1 受賞実績がある場合は、感謝状の写しを添付してください。

(4) I S O 9 0 0 1 認証取得の有無

該当する所に○を記入	区分
	認証あり
	上記に該当しない

【留意事項等】

1 認証がある場合は、認定証の写しを添付してください。

**企業の技術力に関する書類
(工事監理業務に当たる企業の工事監理実績等)**

(工事監理企業用)

(1) 企業評価対象業務の履行実績 (過去10年間:平成20年4月1日から入札書類を提出する前日までに完了)

企 業 名		
業 務 概 要	工事監理業務又は施設の 名称	
	発注機関	
	建設場所 (完成期日)	
	業務委託料	
	業務期間	
	受注形態	単独 ・ 共同企業体
1	建物の内容 (用途、規模、構造等を記 載)	評価対象業務が確認できる内容を記載のこと

【留意事項等】

- 1 記載する業務は1件までとします。
- 2 企業の評価対象業務は、落札者決定基準において明示した工事の工事監理業務について記載してください。
なお、業務実績を証する書類として、契約書の写し、建築確認通知書の写し、重要事項証明書の写し、業務内容及び完了が判別できる図面等を添付してください。
- 3 添付する書類等は、それぞれ業務ごとにまとめ本書の後ろに添付してください。

(2) ISO9001 認証取得の有無

該当する所に○を記入	区分
	認証あり
	上記に該当しない

【留意事項等】

- 1 認証がある場合は、認定証の写しを添付してください。

**配置予定の技術者の能力に関する書類
(設計業務に当たる企業の配置予定の管理技術者の設計実績等)**

(設計業務管理技術者用)

(1) 配置予定技術者の技術者評価対象業務の従事実績 (過去10年間:平成20年4月1日から入札書類を提出する前日までに完了)

企業名		
配置予定技術者(管理技術者)の氏名		
業務概要	設計業務又は施設の名称	
	発注機関	
	建設場所(完成期日)	
	業務委託料	
	業務期間(従事した期間)	
	従事した役割	
要1	建物の内容 (用途、規模、構造等を記載)	評価対象業務が確認できる内容を記載のこと
業務概要	設計業務又は施設の名称	
	発注機関	
	建設場所(完成期日)	
	業務委託料	
	業務期間(従事した期間)	
	従事した役割	
要2	建物の内容 (用途、規模、構造等を記載)	評価対象業務が確認できる内容を記載のこと

【留意事項等】

- 1 評価対象の配置予定の技術者は、参加書類提出時に申請した配置予定の技術者から代表する1名の実績を評価します。
- 2 配置予定の技術者の候補が複数の場合は、評価点の低い方の点数を採用します。
- 3 本書は配置予定の技術者ごとに作成してください。記載する業務は一人当たり2件までとします。
- 4 枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 5 配置予定の技術者の評価対象業務は、落札者決定基準において明示した工事の設計業務について記載してください。
 なお、従事実績を証する書類として、契約書の写し、建築確認通知書の写し、重要事項証明書の写し、業務内容が判別できる図面等を添付してください。
- 6 添付する書類等は、それぞれの技術者ごとに本書の後ろに添付してください。

(2) 配置予定技術者の建築CPD情報提供制度による取得単位数 (過去1年間:平成29年4月1日から入札書類を提出する前日まで)

取得期間	取得単位数

【留意事項等】

- 1 取得単位のある場合は、建築CPD運営会議が発行した証明書の写し(取得単位がわかるもの)を添付してください。

**配置予定の技術者の能力に関する書類
(建設業務に当たる企業の配置予定の監理技術者の施工実績等)**

(建設業務監理技術者用)

(1) 配置予定技術者の技術者評価対象工事の従事実績 (過去10年間:平成20年4月1日から入札書類を提出する前日までに完了)

企 業 名		
配置予定技術者(監理技術者)の氏名		
工 事 概 要 1	工事名又は施設の名称	
	発注機関	
	建設(工事)場所	
	請負代金額	
	工事期間(従事した期間)	
	従事した役割	
	工事の内容 (用途、規模、構造等を記載)	評価対象工事が確認できる内容を記載のこと
工 事 概 要 2	工事名又は施設の名称	
	発注機関	
	建設(工事)場所	
	請負代金額	
	工事期間(従事した期間)	
	従事した役割	
	建物の内容 (用途、規模、構造等を記載)	評価対象工事が確認できる内容を記載のこと

【留意事項等】

- 1 配置予定の技術者(監理技術者)の実績は、建設業務に当たる企業が複数の場合、建築工事業の総合点数が最も高い企業が配置する監理技術者の実績を評価します。なお、評価する配置予定の技術者は、参加資格審査時に申請した配置予定の技術者に限ります。
- 2 配置予定の技術者の候補が複数の場合は、評価点の低い方の点数を採用します。
- 3 本書は配置予定の技術者ごとに作成してください。記載する工事は一人当たり2件までとします。
- 4 枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 5 配置予定の技術者の評価対象工事は、落札差決定基準において明示した工事の施工実績について記載してください。

なお、従事実績を証する書類として、契約書の写し、施工体系図の写し、工事内容が判別できる図面、従事した立場及び期間が分かる書面等を添付してください。

- 6 添付する書類等は、それぞれの配置予定の技術者ごとに本書の後ろに添付してください。

(2) 配置予定技術者の愛知県建設部発注工事もしくは中部地方整備局発注工事の建築工事業の成績
 評定点実績（過去3年間：平成27年4月1日から入札書類を提出する前日までに完了・引渡しした工事）

工事名			
発注機関			
工事場所			
工期			
評定点	点	従事した役割	現場代理人、監理技術者、主任技術者等配置予定技術者が従事した職名を記載する。

【留意事項等】

1 実績がある場合は、様式 36 (2) 留意事項等 1 と同様の書類を添付してください。ただし、企業の工事成績と重複する場合は、添付資料を省略してもよいですが、その旨を記載した書類を添付してください。

また、工事成績評定結果の通知書に示されている工事を配置予定技術者が主任（監理）技術者又は現場代理人として担当したことが確認できる書面を添付してください。ない、中部地方整備局発注工事の場合においては、コリンズ工事カルテ等で確認できる場合は添付を要しません。

(3) 配置予定技術者の建築CPD情報提供制度による取得単位数（過去1年間：平成29年4月1日から入札書類を提出する前日まで）

取得期間	取得単位数

【留意事項等】

1 取得単位のある場合は、建築CPD運営会議が発行した証明書の写し（取得単位がわかるもの）を添付してください。

**配置予定の技術者の能力に関する書類
(工事監理業務に当たる企業の配置予定の管理技術者の工事監理実績等)**

(工事監理業務管理技術者用)

(1) 配置予定技術者の技術者評価対象業務の従事実績 (過去10年間:平成20年4月1日から入札書類を提出する前日までに完了)

企 業 名		
配置予定技術者(管理技術者)の氏名		
業 務 概 要	工事監理業務又は施設の名称	
	発注機関	
	建設場所(完成期日)	
	業務委託料	
	業務期間(従事した期間)	
	従事した役割	
1	建物の内容 (用途、規模、構造等を記載)	評価対象業務が確認できる内容を記載のこと

【留意事項等】

- 1 評価対象の配置予定の技術者は、参加書類提出時に申請した技術者から代表する1名を評価します。
- 2 配置予定の技術者の候補が複数の場合は、評価点の低い方の点数を採用します。
- 3 本書は配置予定の技術者ごとに作成してください。記載する業務は一人当たり1件までとします。
- 4 枚数が複数枚にわたる場合は、様式番号に枝番を付してください。
- 5 配置予定の技術者の評価対象業務は、落札者決定基準において明示した工事の工事監理業務について記載してください。
 なお、従事実績を証する書類として、契約書の写し、建築確認通知書の写し、重要事項証明書の写し、業務内容が判別できる図面等を添付してください。
- 6 添付する書類等は、それぞれの配置予定の技術者ごとに本書の後ろに添付してください。

(2) 配置予定技術者の建築CPD情報提供制度による取得単位数 (過去1年間:平成29年4月1日から入札書類を提出する前日まで)

取得期間	取得単位数

【留意事項等】

- 1 取得単位のある場合は、建築CPD運営会議が発行した証明書の写し(取得単位がわかるもの)を添付してください。